

第4回 研修委員会

日 時：令和7年12月3日（水）18:00～17:45

会 場：福岡県中小企業振興センター 会議室

出席者：木下、中島、佐藤、毛利、矢野、松莊、村岡 計7名

【報告事項】

（1） 第3回理事会報告

役員研修会の講師は昨年と一緒の方は県Pとしては望ましくない

「学ビバ!!FUKUOKA2025 福岡県大会」において、手話通訳又は同時文字起こしが可能なら取り入れる方向で検討。また、講師への質問を二次元コードを用いて会場内で直接送る方向で検討。

【協議事項】

（1） 学ビバ!!FUKUOKA2025 福岡県大会について

① 講師への質問方法

理事会より二次元コードでの対応を求められ、委員の皆さんもその方が質問しやすいのではとの意見が上がりました。

会場受付時に渡すアンケート用紙に質問用の二次元コードも一緒に掲載する。

二次元コードについては三木副会長に要相談、講師にも確認が必要。

② 講演内容の手話通訳又は同時文字起こし

理事会より手話通訳又は同時文字起こしを求められ、委員の皆さんと確認したところ、同時文字起こしの方が見やすいのではないかではとの意見が上がりました。

三木副会長に要相談。

③ 当日の担当決め

全体責任者	矢野愛、村岡智弘
進行	佐藤健子
開会の言葉	中島伸吾
講師紹介	毛利幸子
閉会の言葉	今永光
システム	三木聖隆
館内案内	下原仁美、松尾菜美子、藤原健太郎、長谷山健二
控室・講師接待	今永光
受付	西木戸聰、門野幸美
カメラマン	矢野愛
駐車場	中村祐介、竹本幸司
舞台転換	木下光敏、中島伸吾、松莊礼誠、村岡智弘
会場案内	古川志乃

④ 駐車場について

参加者についてはミリカローデン那珂川の第二駐車場及び第三駐車場を利用してもらう。

第一駐車場入口と図書館裏入口に「学ビバ!!FUKUOKA2025 福岡県大会に参加の方は第二駐車場及び第三駐車場を利用して下さい」の看板をもって、車の誘導をしてもらう。

⑤ 舞台のレイアウトについて

閉会行事に移行する際には、舞台転換を行わずにマイクスタンド等を用いてすぐに行えるように対応する。退場者をなるべく出さないようにする為。

⑥ 会場の座席について

参加者が少ない場合は、後方の座席は全て閉鎖する。

舞台最前列正面の一列は来賓席として空ける。ここに各会長の座席を用意する。

会場入口は一階入口を利用して、二階入口は封鎖する。

⑦ 受付について

会場入口前に机を用意する。施設側に確認が必要。

⑧ 講師との打ち合わせ

当日の会場入りの時間などについて、また、謝礼の渡し方などについても講師及びアテンドの方と打ち合わせをする必要がある。

(2) P T A 役員研修会の内容について

① 全体会講師について

前回理事会において二年続けて同じ人に全体会の講師は望ましくないと意見された事を踏まえて、他の方を模索する。

持続可能な P T A という方向性を考えたところ、今年度の九州ブロック研究大会 第三分科会において、三潴郡大木町立大溝小学校の提言発表が P T A の可能性を引き出していたので、この古賀國弘会長に講師が可能か確認する事になりました。

② 分科会のテーマについて

総務委員会 防災について

グループディスカッション

小テーマを 2、3 設けて意見交換

オブザーバーとして、開催地(飯塚市)近隣の防災担当職員や教育委員会担当職員等に参加いただき、PTA に期待する役割などあれば、助言いただきたい。

広報委員会

広報紙作りについて

講師による講演

西日本新聞・こども新聞担当者または、筑豊フリーペーパーHEN
編集者で検討

安全調査委員会

PTA の任意加入について

分科会テーマ「魅力的な PTA を目指して」

手法等：講演、ディスカッション、意見交換、ハンドブックについて

講師等：西村 澄子さんに参加いただきたいと委員会で意見が出ました。

委員会のテーマに西村 澄子さんが適任ではないかという事でした。

家庭教育委員会

SNS トラブルについて

未定

【次回について】

日 時：令和 8 年 1 月中旬～下旬

会 場：未定

内 容：役員研修会